

令和3年 第7回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和3年7月29日(木) 午後3時00分
2. 場 所	美津島地区公民館 2階 住民研修室
3. 出席委員	一宮委員、佐伯委員、齋藤委員、早田委員
4. 出席者	永留教育長、八島教育部長、庄司次長兼教育総務課長、吉野学校教育課長、梅野生涯学習課長、川辺文化財課長
5. 会議書記	佐伯課長補佐
6. 閉会日時	令和3年7月29日(木) 午後4時00分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第16号 教育長職務代理者の指名について
日程第 5	議案第17号 令和4年度中学校教科用図書採択について
日程第 6	報告第12号 要保護及び準要保護児童生徒の認定等について
日程第 7	その他

永留教育長	<p>ただいまから令和3年第7回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規定により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は一宮委員さん及び齋藤委員さんです。よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」がありますが、お諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思います。これにご異議ありませんか。</p>
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	<p>異議なしのようです。したがって、会期は本日7月29日の1日といたします。会議運営につきましてご協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをお願いします。6月の28、29日の2日間ですが、市議会定例会一般質問がありました。2日間で6名の議員から7項目の質問があつてます。一応紹介をしておきます。1点目が、複式学級編制基準の改善について。2点目が、美津島グリーンパーク内の遊具設置について。3点目が、佐須奈ふれあい広場や久田運動総合公園の整備計画について。4点目が、小学生の島外修学旅行と島内修学旅行を学年を変えて毎年実施することについて。5点目が、学校教育における社会学習の実態について。6点目が、お船江の国指定に向けた進捗状況について。7点目が、厳原小学校の老朽化にともなう整備計画について。以上、7点の質問を受けました。</p> <p>3ページをご覧ください。7月の動きは先ほど紹介がありました早田傳委員に市長から直接辞令が交付されましたので、私と八島部長が出席をしております。それから7月の6日と7日、それぞれ比田勝小学校、美津島北部小学校の学校経営訪問を行っております。それから12日に教育支援委員会を行いました。本年度第1回目の委員会ということで最初、条例や就学事務の流れ等の確認をした後、令和3年度から新たに特別支援学級等に入級した児童生徒の適応状況について協議を行っております。それから13日、社会教育委員会と同時に公民館運営審議会と一緒にやっております。これも今年度1回目ということで事業計画の説明が主でした。そして、本年度長崎県公民館大会の対馬大会が実施をされます。10月の14と15日、教育委員さん方にも案内が行くと思いますので、都合が</p>

	つきましたら、ご参加の計画をしておいてください。10月の14日木曜日と15日金曜日です。
早田委員	今の10月の14日、15日というのはなんですか。
永留教育長	<p>公民館大会の対馬大会です。長崎県公民館大会の対馬大会です。14日の午後から始まって15日の午前中ですね。それから16日に特別支援教育研修会と書いておりますけれども、これは初めて実施をした研修会として、特別支援学級に在籍する生徒児童の保護者を対象とする研修会です。特別支援教育への理解を深めていただくとともに特別支援学校小学部、中学部の設置に向けた動きを作る一環として実施をしております。</p> <p>以上で教育長の諸報告を終わります。報告事項について何か質疑応答がありましたら「その他」でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第16号「教育長職務代理者の指名について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
庄司次長	教育長。教育総務課長。
永留教育長	はい。庄司次長。
庄司次長	<p>4ページをお願いいたします。ただいま議題となりました議案第16号教育長職務代理者の指名について御説明申し上げます。教育長職務代理者につきましては地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、教育長に事故がある時又は教育長が欠けた時は予め教育長が指名する委員がその職務を行うとされています。教育長職務代理者であった吉野委員が6月30日を以って退任され6月の対馬市議会第2回定例会において早田委員の就任が承認されました。早田委員を迎え新たな教育委員体制となり空席となった教育長職務代理者の指名を行う必要があります。教育長職務代理者の指名につきましては、教育長の選任事項とされておりますので教育長から指名をいただきたく提案するものです。よろしくをお願いいたします。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
永留教育長	はい。説明が終わりましたが、教育長職務代理者の指名に関して何かご質問ありませんでしょうか。
会場	ありません。
永留教育長	<p>ないようですから、早速ではありますが私の方から指名をさせていただきます。</p> <p>教育長職務代理者として一宮委員さんを指名させていただきます。</p>

	<p>す。一宮委員さんは、5年間教育委員として教育委員会の運営にご尽力いただき、実績や経験もお持ちであり、職務代理者としてふさわしいと考えます。</p> <p>一宮委員さん、お引き受けいただけますでしょうか。</p>
一宮委員	はい。
永留教育長	ありがとうございます。それでは職務代理者の一宮委員さんより一言ご挨拶をお願いします。
一宮委員	失礼いたします。4名の教育委員の中から一宮ということでご指名いただきました。誠に光栄でございます、ありがとうございます。自己研鑽を更に積んでいろんな意味で広い視野を持って、自分の思いとか考えが伝えられる委員の1人になりたいな、ならなければならないな、と改めて思っております。微力ですけれども全力で頑張りたいなと思っております。皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。
会場	拍手の音。
永留教育長	<p>ありがとうございました。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、日程第5、議案第17号「令和4年度中学校教科用図書の採択」についてを議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
吉野課長	教育長。学校教育課長。
永留教育長	学校教育課長。
永留教育長	はい。吉野課長。
吉野課長	<p>それでは、議案第17号の令和4年度の中学校教科用図書の採択について説明をいたします。中学校の教科書採択については昨年度採択協議会の選定結果をもとに教育委員会会議の承認を得て採択を行っており、原則として4年間同じ教科書を使うこととなっております。今回の新学習指導要領をもとにした中学校の教科書については令和元年度に検定、令和2年度に採択、令和3年度から使用をしております。令和元年度の検定・審査、不合格であった自由社の新しい歴史の教科書が再申請により令和2年度に検定合格となったため令和3年度に採択替えを行うことが可能となりました。しかし、令和3年度に採択替えを行うためには昨年度と同様の調査委員会・選定委員会・採択協議会なども経て決定する必要があります。また、採択替えとなった場合は市内中学校のカリキュラムについても改めて作成しなければなりません。</p> <p>今回の採択替えを行うか否かについては採択権者の判断になりま</p>

	<p>すが、事前に中学校校長に採択替えについての意見聴取を行いました。教科書を継続使用することの教育的効果や採択にかかる混乱を防ぐという視点から全員採択替えをしない方が良いとの意見でした。以上のことや令和2年度における採択理由等踏まえたうえで配布資料のとおり令和4年度使用、中学校教科用図書社会歴史的分野については採択替えをせず、前年度採択の教科書を継続して使用する案を提案いたします。なお、配布資料につきましては会議終了後、回収させていただきますことをご了承ください。以上、ご審議方、よろしくお願いいたします。</p>
永留教育長	<p>はい。説明が終わりましたので、審議方、よろしくお願いいたします。質疑はありませんでしょうか。</p>
早田委員	<p>その自由社っていうと。 またそれを昨年文科省が通したわけですね。混乱させるようなこと。</p>
吉野課長	<p>今までにあまり前例がないような話なので各市町がどう扱うかを考えながら取り扱う中で、本市においては、校長の意見等聴取してそれをもって参考意見として考えようということで進めさせていただきました。</p>
永留教育長	<p>はい。ほかに質疑ありませんか。 ほかに質疑等ないようですから、これから議案第17号を採択します。お諮りします。「令和4年度中学校教科書用図書の採択」については原案のとおり承認することにご異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声。</p>
永留教育長	<p>異議なしと認めます。よって議案第17号は原案のとおり承認されました。 続きまして、日程第6、報告第12号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等」についてを議題とします。事務局から報告をお願いします。</p>
吉野課長	<p>教育長、学校教育課長。</p>
永留教育長	<p>学校教育課長。はい、吉野課長。</p>
吉野課長	<p>資料7ページ8ページをご覧ください。なお校種別学校別生徒の氏名等については、別にお配りしている資料をご参照ください。この資料についてはこの会終了後に回収いたしますことをご了承ください。 今回は令和3年6月1日現在の認定者数と令和3年7月1日現在に認定した要保護及び準要保護の人数を報告します。小学校の準要</p>

	<p>保護認定者は、6月1日現在の認定者が146名、7月1日現在の新規認定者は3名で合計149名となっております。中学校の準要保護認定者は6月1日現在の認定者が103名、7月1日現在の新規認定者はいませんでした。要保護については小学校、中学校共に新規認定者はいませんでした。以上、報告です。</p>
永留教育長	<p>はい。報告が終わりましたが、この件について質疑はありませんでしょうか。</p>
会場	<p>ありません。</p>
永留教育長	<p>はい。質疑等ないようでしたら、報告第12号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等についての報告」は終了いたします。</p> <p>続きまして、日程第7「その他」の事項に移ります。</p> <p>まず初めに各課の事業予定を報告をさせていただきたいと思えます。お手元に8月分の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。教育総務課から順に主な内容について報告をお願いします。</p>
庄司課長	<p>教育長、教育総務課。</p>
永留教育長	<p>はい。庄司課長。</p>
庄司課長	<p>それでは教育総務課の事業予定について、ご報告させていただきます。</p> <p>まず、4日の水曜日、第2回長崎県都市教育長協議会が開催され教育長が出席されます。同じく4日、本年度第2回目の教育委員会事務にかかる点検評価委員会を開催いたします。20日、金曜日にへき地等学校の指定見直しにともなう審査会が開催され、県教職員課から2名来島されて審査を受ける予定としております。</p> <p>それから、ここには記載しておりませんが24日火曜日に、佐須中学校の第1回閉校準備委員会を開催いたします。教育総務課からは以上でございます。</p>
永留教育長	<p>次、学校教育課。</p>
吉野課長	<p>教育長。学校教育課。</p>
永留教育長	<p>はい。吉野課長。</p>
吉野課長	<p>学校教育課関係です。</p> <p>2日が定例校長会、4日に対馬市人権教育担当者研修会、それと対馬市幼稚園こども園合同研修会を予定しております。5日、教員採用試験の2次対策の模擬面接を行います。9日が振替休日になりますが、この日は、学校は登校日として平和集会等を行います。17日授業改善研修会、18日対馬市特別支援教育研修会、20日、それから27日に初任研の地区独自研修というのを行います。20</p>

	<p>日が上県地区公民館で27日が対馬博物館及び城山関係です。25日と31日に保育所の訪問を行います。豊玉南・仁位、それから31日に峰・佐賀です。27日地区別人権教育研修会を行います。以上です。</p>
永留教育長	次、生涯学習課お願いします。
梅野課長	教育長、生涯学習課。
永留教育長	はい。梅野課長。
梅野課長	<p>生涯学習課の8月の行事予定についてご報告させていただきます。生涯学習課におきましては、8月29日に、これは対馬市体育協会主催ではございますが、第67回対馬市島民体育大会、球技・武道のが行われるようになっております。また、ここには記載はしておりませんが各市営プールを7月から各々オープンをしておりまして、各生涯学習センター、また生涯学習課の方でプールの開設、運営を行っております。どのプールも一応8月31日までオープンをするということで進めております。以上でございます。</p>
永留教育長	次、文化財課お願いします。
川辺課長	はい、文化財課長。
永留教育長	はい。川辺課長
川辺課長	<p>文化財課の8月の行事予定をご報告いたします。いくつかまた追加がございます。</p> <p>まず8月の2日ですね、書いてませんが、市の観光商工課と財産管理運用課と文化財課の3者ですね、久田の御船江跡に係留しております、舟グロー船に係留先の件について協議をいたします。そろそろ文化財に対する影響等を考えて場所を移転してほしいという内容になります。8月3日と6日ですね。これは政策企画課が主で実施するんですが、市内の石屋根の現地調査を行います。一応そこを同行して案内ということになります。8月の4日は「四季の会」という国家公務員とか県関係の幹部の方々の会が「四季の会」というのがありまして、そこで越高遺跡についての講演を依頼されましたので、本課から行って講演をしてきます。14、15、17日はですね、盆踊りが一応ある予定で記載しておりますが、コロナの関係等ありますのでまだ今のところは確定という訳ではありません。一応する予定で進めていますということです。8月23日は金石城のVR等評価委員会、これも観光商工課が主になってやっておりますが、本課から2名委員になっておりますので出席してきます。8月27日は市内の教頭研修会、教頭会の方で金田城の勉強をしたい</p>

	ということで市教委の方から講師としていきます。以上です。
永留教育長	はい。事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑はありませんでしょうか。
早田委員	はい。
永留教育長	はい。早田委員さん。
早田委員	あの、ちょっとわからないというか、教えていただけませんか。学校教育課の保育所訪問というのをやってるのですか。
吉野課長	はい、各保育所・こども園等を特別支援教育関係の指導主事が訪問をして子供たちの様子を見ながら特別な配慮の必要性等の把握をしています。
早田委員	要するに、就学前の様子的な。
吉野課長	はい。そうですね。
早田委員	それの子供たちの様子というか。 いつからそれは始まっているのですか。いろいろ差があるような気がします。 課が違う、こども未来課が行くならと思うけれど。
吉野課長	幼稚園、こども園、保育所まで含めてですね、数年前からみたい です。
早田委員	はい、わかりました。
永留教育長	はい。ほかにありませんでしょうか。
佐伯委員	はい。
永留教育長	はい。佐伯委員さん
佐伯委員	はい。佐伯です。2点お尋ねいたします。 1つ目は教育総務課さんの方ですね、へき地と学校の指定見直しの審査会ということでですね、概略を教えていただきたいというのが1点目ですね。もうひとつは、文化財課さんから石屋根の話が出たんですけれども今現在、保存に値する石屋根の建物がどれくらいあるのかなというのがわからないので教えていただきたい。
永留教育長	じゃ、まず教育総務課から。
庄司課長	はい。対馬は離島でございまして、各学校へき地等級指定を受けております。これの見直しが6年に1回開かれるようになっておりまして、先日、調査票を県に提出しております。それに基づきまして県で適合といいますか、等級を決めるために審査を行うんですけれども、その等級といいますのが役所とか金融機関とか文化ホールとかショッピングセンターとかですね、そういう距離をもとに選定

	されるようになってまして、その審査会で各学校の分をするように県から職員が来て行うようになっております。
佐伯委員	たとえば南小学校だと1級地とかですね、そういう形になってると思うんですが。
庄司課長	そうですね。
佐伯委員	だんだんそれが軽減されていくと思うんですけどね。軽減というか級が浅くなっていくというか。
庄司課長	私も詳しい審査内容は存じ上げてないですけども、たとえば港まで何キロ学校からあるとか、空港まで何キロあるとか、そういう距離を基に算定していく形で審査されているようであります。
佐伯委員	はい。わかりました、ありがとうございます。
永留教育長	はい。次、文化財課お願いします。
川辺課長	はい。保存に値する石屋根。
佐伯委員	言い方が難しいですね、ちゃんと現存して形が保たれているものです。
川辺課長	<p>あのですね、昨年秋に全島回って、目視調査しました。36件くらいだったと記憶しております。その前に調査した約10年くらい前に調査した時よりも半分くらいに減ったなという記憶があります。</p> <p>その30何件っていう数は、県の文化財に指定されているすごい立派なものも、もうほぼボロボロに朽ち果てかけてるものも含めた数です。今回、市議会議員からも質問があがったというのがあって、政策企画課の方でですね、ちょっと対応しようかという形で、景観として残す方にするのか、またその石屋根の材料を保護する形になるのか、まだ始まったばかりで何とも説明する段階ではないんですが、とりあえず、うちが案内して現地に行ってますね、所有者からいろいろ話を聞いてくるということで、今度、政策企画課の方が事業として上げているみたいです。</p> <p>どの部分を今から保存していくか、どういう形で保存するのか、どれをチョイスするのかというのは、今後の課題になると思っています。</p> <p>ちなみに、県の文化財に指定されている石屋根は1件なんですけれど、景観として登録、石屋根群として県の景観条例に登録されているものが、確か3、4棟くらいあったと思います。全部、椎根です。</p> <p>十数年前までは佐護地区とかにも確かあったようなんですが、前</p>

	<p>回見たときはほとんど巖原町だけでした。美津島にも4か所くらいあったんですけど、そのうちの3か所は共に今里あたりから移築されてるもので、万関、空港の入り口、美津島のグリーンパークに移築されているものがあります。1つだけ個人宅の敷地内にも美津島はありました。あとは全て確認できたのは巖原の西地区、西海岸沿いの久根田舎とか椎根とかですね、そういう所が多かったです。</p>
佐伯委員	はい。ありがとうございます。
永留教育長	はい。ほかにありませんでしょうか。
齋藤委員	はい。
永留教育長	はい。齋藤委員さん。
齋藤委員	生涯学習課あてなんですけれど、今暑くなって、プールの季節になってきましたけれども、仁田のプールは、今はもうオープンしているのでしょうか。
梅野課長	まだオープンしてないんですが、仁田の総合運動公園内にありますプールが、漏水が発生しておりまして、かなりの量が漏れてるといことで、そのまま修理なくしてのオープンは、水道局の方から認められないといことで、現在、改修工事になるのですが、それを行った上で、何とか8月始めとか、どこかでオープンをして子供たちとかに利用できるような方向で出来ないかといことで、今はやっております。
齋藤委員	8月のあたまでですか。
梅野課長	8月のあたまでいのかまだはっきりとしないんですが、今修繕ができるようにして行っているところなんですけれども。
齋藤委員	いろんな人から聞かれるので。
梅野課長	すべての施設で、あそこも埋め立て地で沈下とかがあったりですとかね、そういうところで何回かそういう修理を行うんですが、結構もともとが温水プールとかで配管のところも温水にしたりとかする配管もあったので、いろんな所に不備が出てきてて、でも今回はちょっと何とかオープンが出来ないかといことで緊急的な応急的な処置をしながら今オープンがなんとかできないかといことで、調整しているような状況であります。
齋藤委員	わかりました。皆楽しみにしています。 了解しました、ありがとうございます。
永留教育長	はい。ほかにありませんでしょうか。 はい。一宮さん。

一宮委員	<p>はい。一宮です。</p> <p>学校教育課にお尋ねです。8月ということで学校も夏休みになるんですけど、各学校で冷房の管理を各学校冷房の管理をしていますよね。</p>
吉野課長	<p>はい。教室は、はい、してますよ。</p>
一宮委員	<p>冷房管理すると登校日等学校に来る日を増やそうという話は事前にあったと思うんですけど、現在の学校行事あるいは登校日等は全然変化なしなのか、少し増えているのか、教えていただけますか。</p>
吉野課長	<p>登校日等は特に変化があるということはないと思いますね。昨年度はコロナの関係がありまして、臨時休校等行ったので8月の24日からだったと思いますけれど、早く2学期をはじめるような形であったと。</p>
一宮委員	<p>じゃあ、今年は冷房云々関係なしに例年どおりの。</p>
吉野課長	<p>そうです。</p>
永留教育長	<p>2年前だったか1年前だったか、私がもしかしたら、その場で話してるかもしれませんが、去年それを学校へのアンケートであるとか保護者へのアンケート等が必要だろうということで、そういう準備をしようとしてましたら、去年コロナで臨時休業が2月末から3月と4月とあった経緯で、去年は夏休み中に授業日を設定しています。</p> <p>それはコロナの臨時休業の関係で、前に話してたのはそのエアコンが入ったことだし教員の働き方改革を進める観点からも夏休みを利用して授業日を設定すれば、少し学校にゆとりが出来るかなということで、そういう考えで動こうとしてたんですけど、コロナでちょっと。コロナと重なってそれをしていると保護者の理解がごちゃごちゃになって理解が難しいかなと思いましたので、今のところまだ途絶えています。</p>
一宮委員	<p>今のところ保留ということですか。</p>
永留教育長	<p>保留です。</p>
一宮委員	<p>保留ですかね。教職員の働き方改革にしる、学校の子供たちの活動にしる、今、教育長さんがお話しされた状況で少しずつシフトしていくと学校にしても教員にしても子供たちの活動にしても余裕がでるかなと考えています。将来に向けてご検討ください。</p> <p>もう1点は、要望なんですけれど、各課がこういうふうに事業内容などお書きいただいているんですけど、学校教育課みたいに詳</p>

	<p>しく書いてくださっている課と、ちょっと大きな用事だけポンと書いてくださってる課とかあるんですけど、できれば私たちに、各課のいろいろなこと、たとえば、先ほど口頭説明で市民プールの件とかありましたけれど、ここに挙げていただいと、私たち教育委員からの質問もより具体的になるし、また教育委員会の事務局の動きがわかるんですね。月に1回の会議しか私たちには情報は入らないので、次回からは教育総務課にしろ、生涯学習課にしろ、出来れば、より詳しくお願いできれば助かります。</p>
永留教育長	<p>各課からの事業予定の報告をしてもらった時にたぶん言っていたと思うんだけど、こういう事業とか日程が決まった事業とか行事とかだけでなく、やはりそれぞれの課でどういう動きがあっているのか、どういうことをやってるのかというのが、見える形にしてみたら、そのために月間表という欄を設けておりますので、そのところをもう少し充実させてほしいなと私自身も思います。</p>
永留教育長	<p>はい。別件はほかにありませんでしょうか。ないようでしたら各課の事業予定については終わります。</p> <p>事務局から何かその他でありますでしょうか。</p> <p>ないようでしたら委員さん方から、何か「その他」でないでしょうか。</p>
早田委員	<p>ひとつ、「その他」で質問してくださいと言われたんで待っておりました。</p>
永留教育長	<p>はい。早田委員。</p>
早田委員	<p>あの、教育長行動表の中の7月16日の特別支援教育研修会を保護者対象としてやられた、初めてしたということで、とても良いことをされてるんだと。どういうふうに保護者を集められたのかな。特別支援学級に通ってる子供たちの保護者を対象にしてだとは思いますが、どのくらいの方が集まったのか、どういう内容の話ってというか、保護者に勉強してもらったのか、ちょっと詳しい話を聞ければなと思うんですが。</p>
永留教育長	<p>吉野課長いいですか。</p>
吉野課長	<p>これはですね、前々からの話になってくるんですが、特別支援学校の小学部・中学部の設置を望む会というその会の方々が様々な活動をされて17,000あまりの署名を集めましてですね、市長やそれから県教育委員会の特別支援教育課にお持ちいただいて、保護者としてまたは関わりのある仕事の方々の思いを伝えていただく会をもちました。そういうことも市も受け、県も受け、特別支援学校</p>

	<p>の小中学部の設置を検討していきたいという協議を重ねておるところです。</p> <p>具体的にいうと、島の北から南の距離等を考えて、何処に作って、対象だけではなくて何処に作れば何名の方が行くのかということところが大きな条件になってくるわけですね。きちんとしたその数を取るにあたって、特別支援学校の内容とか、わからないまま、このあとアンケートをとるっていうのもよろしくないんじゃないかとかいうことで特別支援教育研修会を実施しました。特別支援学級の保護者を対象に行って、特別支援教育にはこんな科がありますよ、通級から始まり普通学級もですけど、特別支援学級・特別支援学校こういう場がありますよということをご理解いただくような内容です。ただ特別支援学校についても少し詳しくお話をさせていただいたということになります。で、県の特別支援教育課から2名、参事さんと指導主事さんにおいでいただいてご説明をしていただきました。会の終わりでは参加いただいた保護者が当初41名くらいの予定でしたが、何名か欠席で、40名弱だったんですが、様々な立場でご意見をいただき、聞いたり応対したりしながらという研修会をもちました。今後2学期にもしつくとしたら、通学を希望されますかというアンケートを実際行って行って、また協議を県と進めてするということになります。その流れの中で組み込んだ研修会ということで今回、行っております。</p>
早田委員	<p>県の方の反応というか、県教育委員会の対馬に特別支援学校の設置については何か手ごたえはどんな感じですか。</p>
吉野課長	<p>県の方も対馬市の意向も取りながら一緒に考えていこうという気持ちはもっていただいているようなので。</p>
早田委員	<p>対馬にね、もうこれは悲願ですからね。</p>
吉野課長	<p>その大きな箱モノを作るとなると予算等も関わってくるので様々な要因が絡んできます。保護者の方々の強い思いもありますので、なるべく早くとは思いますが、多くの期間がかかるかもしれないということでお話しさせていただいたりしています。</p>
早田委員	<p>こういう研修会を新たに始めたということは、それに向けての足がかりになることですね。とてもいいことだと思います。素晴らしいことだと思います。以上です。</p>
佐伯委員	<p>はい。</p>
永留教育長	<p>佐伯委員さん。</p>
佐伯委員	<p>はい、佐伯です。教育長の諸報告の関係でご説明いただいたです</p>

	<p>ね、ここでお尋ねなんですけれども、すいません議会を見とけばいいんですけれども勉強不足で申し訳ないです。議会質問で7番目の巖原小学校の老朽化の問題ですね、こちら今の進捗等もしお話しただけの部分があればお尋ねしたいというのが一つですね。</p> <p>そして3ページの28日、組合との話し合い、これがどのような話し合いがされているのか、可能な範囲で教えていただければと思います。</p>
永留教育長	巖原小学校の老朽化にともなう整備計画については庄司次長よりお願いします
庄司次長	<p>まず、冒頭に巖原小学校が建築後58年になっておりまして市内で一番古い学校ということですね、教育施設の最重要課題ということで認識しているということでお伝え申し上げます。それから、改修に向けてですね、まず、耐力度診断というものを本年度行います。もう予算化して8月に実施、それから診断が出るまで約4か月かかる予定でけれども、その結果を受けまして、新たに改修をするのか長寿命化をするのかという、補助にのる、のならないの問題がございますので、その結果を受けて方向性を決めていきたいということですね。回答を申し上げたいと思います。</p>
佐伯委員	はい。ありがとうございます。
永留教育長	組合との話し合いにつきましては、吉野課長お願いします。
吉野課長	<p>これは、教職員組合の玄海総支部の対馬支部というのがあります。そこの方々と対馬市教育委員会が、毎年話し合いの場を持っております。</p> <p>立場はちょっと違うわけなんですけれども、お互いに子どものために出来ることはないかということで、お互いに意見交換をする場になっておりまして、我々としても、そこで子どもを思いながら発言くださる内容をみながらですね、また考えねばいけないなと思わされることもありまして、大変、1時間という時間の中ではありますけれども、様々な意見が聞けたりだとか、有意義な会となっております。</p>
佐伯委員	はい。ありがとうございました。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
一宮委員	はい。
永留教育長	はい。一宮委員さん。
一宮委員	<p>はい。一宮です。</p> <p>教育長の一般質問の1番の複式学級の編制の改善については、ご</p>

	答弁を教えてくださいたいです。
永留教育長	<p>はい。複式学級の改善についての質問なんですけれども、複式学級は小学校では16名、2学年で16名です。中学校では8名。</p> <p>それ以下になると複式学級になるわけなんですけれども、その16名の2学年を教えるには、たとえば、法で言われている教育の機会均等とか教育水準の維持向上であるとかという観点から非常に不利ではないかということで、この基準を見直してたとえば2学年で小学校であれば10名以下とか、そういうふうに対馬市が先頭になって動いてくれ、という話です。</p>
早田委員	可能なんですか。
永留教育長	<p>それで、私が個人的にいくら動いても門前払いですので、たとえば都市教育長会であるとか、委員の皆さんが参加されてる教委連の組織を利用して県教委にあげ、県教委から国にあげてもらおうというふうな方法でしか動けませんということを答弁しました。</p>
永留教育長	<p>はい。ほかにありませんでしょうか。</p> <p>ではないようですので、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>今回は、8月26日木曜日、14時から、場所は峰行政サービスセンター会議室を予定しております。</p> <p>また、本日会議終了後にですね、大船越小学校の視察を行いますので、よろしくお願いします。以上です。</p>
永留教育長	はい。8月26日、ご都合よろしいでしょうか。
会場	「はい。」の声。
永留教育長	<p>はい。今後たぶんですね、早田委員さんが教育支援センターの指導員をされてまして、月、水、金は子供たちが通常やってくる日ということがありますので、火曜日、木曜日あたりに委員会会議をいれていくような形になっていくと思います。ご了承ください。</p>
会場	「はい。」の声。
永留教育長	<p>それでは、次回の会議を8月26日木曜日に開催したいと思えます。</p> <p>詳細についてはまた後日、事務局から改めて通知いたします。</p> <p>これで、本日の日程は全部終了しましたので会議を終わります。</p> <p>以上を持ちまして、令和3年第7回対馬市教育委員会会議を閉会いたします。お疲れさまでした。</p>
会場	お疲れさまでした。

